



2026年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年2月5日

上場会社名 東ソー株式会社 上場取引所 東
コード番号 4042 URL <https://www.tosoh.co.jp/>
代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 栗田 守
問合せ先責任者(役職名) 執行役員 経営管理室長 (氏名) 坂田 昌繁 (TEL) 03-6636-3713
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第3四半期の連結業績(2025年4月1日～2025年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第3四半期	756,078	△5.0	69,894	△6.3	76,979	△6.7	24,629	△49.2
2025年3月期第3四半期	795,696	6.4	74,600	25.3	82,545	20.2	48,525	17.3

(注) 包括利益 2026年3月期第3四半期 36,126百万円(△35.0%) 2025年3月期第3四半期 55,549百万円(△10.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第3四半期	77.94	77.93
2025年3月期第3四半期	152.37	152.36

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期第3四半期	1,344,336	883,557	59.8
2025年3月期	1,327,298	902,418	62.3

(参考) 自己資本 2026年3月期第3四半期 803,263百万円 2025年3月期 827,068百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	50.00	—	50.00	100.00
2026年3月期	—	50.00	—	—	—
2026年3月期(予想)	—	—	—	50.00	100.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	1,010,000	△5.0	90,000	△9.0	94,000	△8.7	30,000	△48.3

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

2026年3月期3Q	325,080,956株	2025年3月期	325,080,956株
2026年3月期3Q	14,718,274株	2025年3月期	6,572,753株
2026年3月期3Q	316,018,079株	2025年3月期3Q	318,461,501株

- ※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、上記業績予想に関する事項等は、添付資料の5ページをご覧ください。

（決算補足説明資料の入手方法）

決算説明資料を当社ホームページに掲載しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 4
(3) キャッシュ・フローの状況に関する説明	P. 4
(4) 研究開発費に関する説明	P. 4
(5) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 5
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	P. 6
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 6
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	P. 10
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 11
(継続企業の前提に関する注記)	P. 11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 11
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	P. 11
(セグメント情報等)	P. 12
3. 補足情報	P. 13

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間（2025年4月1日～2025年12月31日）における世界経済は、インフレの落ち着きと安定的な雇用・所得環境から底堅く推移しましたが、米国の関税政策の影響を受けて先行き不透明な状況が続きました。米国では、AI関連投資や個人消費により内需は底堅いものの、追加関税が招くコスト増と金利高止まりへの懸念が家計と企業マインドを押し下げております。中国は、政府による景気刺激策が下支えしているものの、米中関係や不動産市場の低迷もあり成長は減速傾向です。欧州や日本では、個人消費やサービス需要が堅調な一方、米国の関税政策や中国のデフレ輸出の影響で製造業の業況が下押しされております。

このような情勢下、当社グループの連結業績については、売上高は、ナフサ価格や主要製品の海外市況下落に伴い販売価格が下落したことに加え、南陽事業所の定期修繕規模の違いに伴う生産量の減少や石油化学製品の需要減少により販売数量も減少したことから、7,561億円と前年同期に比べ396億円（5.0%）の減収となりました。営業利益は、エンジニアリング事業の売上拡大や、ナフサ・石炭等の原燃料価格下落の影響が販売価格下落の影響を上回ったことによる交易条件の改善があったものの、在庫受払差の悪化や固定費の増加により、699億円と前年同期に比べ47億円（6.3%）の減益となりました。経常利益は770億円と前年同期に比べ56億円（6.7%）の減益となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、米国でスパッタリングターゲットの製造・販売を行っている連結子会社トーソー・SMD, Inc. の固定資産に係る減損損失を第2四半期に計上したことにより、246億円と前年同期に比べ239億円（49.2%）の減益となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

石 油 化 学 事 業

エチレン及びプロピレンは、四日市事業所エチレンプラントの非定修年ではありましたが、コンビナート内の需要減少により生産量及び出荷量は減少しました。キュメンは、非定修年ではありましたが、需要減少により出荷は減少しました。また、ナフサ価格の下落により、エチレン及びプロピレンの販売価格は下落しました。海外市況下落の影響を受け、キュメンの販売価格は下落しました。

ポリエチレン樹脂の内需は、需要が低調なため出荷が減少しました。輸出はEVA樹脂の海外市況が悪化しているため、出荷が減少しました。ナフサ価格の下落により、ポリエチレン樹脂の販売価格は下落しました。クロロプレンゴムは、米国の関税影響と一部地域の需要低調により出荷が減少しましたが、価格は正により販売価格は上昇しました。

この結果、売上高は前年同期に比べ261億円（16.4%）減少し1,330億円となり、営業利益は、出荷の減少や在庫受払差の悪化などにより、前年同期に比べ43億円（34.7%）減少し81億円となりました。

ク ロ ル ・ ア ル カ リ 事 業

苛性ソーダは、南陽事業所の定期修繕規模の違いによる生産量の減少に伴い出荷が減少し、海外市況も下落しました。塩化ビニルモノマーは、南陽事業所の定期修繕規模の違いによる生産量の減少に伴い出荷が減少しました。塩化ビニル樹脂は、海外出荷が増加しました。また、海外市況の下落により塩ビ製品の海外向け販売価格は下落しました。

セメントは、需要低調により出荷が減少しましたが、国内販売価格は上昇しました。

ジフェニルメタンジイソシアネート（MDI）は、南陽事業所の定期修繕規模の違いによる生産量の減少により出荷が減少し、海外市況の下落及び為替の影響により販売価格は下落しました。ヘキサメチレンジイソシアネート（HDI）系硬化剤は、市況の低迷に伴い販売価格が下落し、出荷も減少しました。

この結果、売上高は前年同期に比べ250億円（9.0%）減少し2,538億円となり、営業利益は、原燃料価格の下落により苛性ソーダやMDIの交易条件が改善したものの、出荷の減少、在庫受払差の悪化や固定費の増加により、前年同期に比べ72億円（98.7%）減少し1億円となりました。

機 能 商 品 事 業

エチレンアミンは、前年同期並みの出荷となり、海外市況の下落や為替の影響により販売価格は下落しました。

計測関連商品は、欧米で液体クロマトグラフィー用充填剤の出荷が減少しました。診断関連商品は、中国で体外診断用医薬品の出荷が減少しました。

ハイシリカゼオライトは、北米向け石油化学用途や中国・インド向け自動車用途の出荷が増加しましたが、構成差により販売価格は下落しました。ジルコニアは、出荷が堅調に推移しましたが、構成差や為替の影響で販売価格は下落しました。石英ガラスは、海外において半導体用途の出荷が減少しましたが、液晶用途の設備事故の影響が解消したため全体としては出荷が増加しました。スパッタリングターゲットは、海外において出荷が増加しましたが、構成差や為替の影響により販売価格は下落しました。電解二酸化マンガンは、欧州地域での出荷が増加しましたが、アジア地域での出荷が減少し、全体としては出荷が減少しました。

この結果、売上高は前年同期に比べ6億円(0.3%)減少し2,026億円となり、営業利益は、在庫受払差の悪化や固定費の増加により、前年同期に比べ1億円(0.4%)減少し311億円となりました。

エ ン ジ ニ ア リ ン グ 事 業

水処理エンジニアリング事業は、台湾、米国において先端半導体関連の大型案件が順調に進捗したことに加え、日本においても前年までに受注した大型工事が進捗したほか、設備保有型サービスや各種のメンテナンスなどソリューション案件も好調に推移したことから、売上高が増加しました。

建設子会社の売上高は増加しました。

この結果、売上高は前年同期に比べ128億円(10.7%)増加し1,328億円となり、営業利益は前年同期に比べ64億円(30.1%)増加し278億円となりました。

そ の 他 事 業

運送・倉庫、検査・分析、情報処理等その他事業会社の売上高は減少しました。

この結果、売上高は前年同期に比べ7億円(2.2%)減少し338億円となりましたが、営業利益は前年同期に比べ5億円(24.0%)増加し28億円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

総資産は、現金及び預金の減少等がありましたが、仕掛品、投資有価証券の増加等により、前期末に比べ170億円増加し1兆3,443億円となりました。

負債は、引当金の減少等がありましたが、長期借入金の増加等により、前期末に比べ359億円増加し4,608億円となりました。

純資産は、配当金の支払、自己株式の取得、為替換算調整勘定の減少等により前期末に比べ189億円減少し8,836億円となりました。

(3) キャッシュ・フローの状況に関する説明

現金及び現金同等物は、前期末に比べ45億円減少し、1,343億円となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、790億円の収入となりました。税金等調整前四半期純利益が減少したものの、売上債権の減少、仕入債務の増加等により資金が増加し、前年同期に比べ257億円収入が増加いたしました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、580億円の支出となりました。設備投資による支出の減少等により、前年同期に比べ122億円支出が減少いたしました。

この結果、フリー・キャッシュ・フローは前年同期に比べ379億円収入が増加し、210億円の収入となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、248億円の支出となりました。自己株式の取得等により、前年同期に比べ181億円支出が増加いたしました。

(4) 研究開発費に関する説明

当第3四半期連結累計期間の研究開発費の総額は約167億円であります。

なお、当第3四半期連結累計期間において、当社グループの研究開発活動の状況に重要な変更はありません。

(5) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

最近の業績の動向を踏まえ、2025年11月4日に公表した予想値を下記の通り修正しました。

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 1,020,000	百万円 103,000	百万円 103,000	百万円 38,000	円 銭 119.53
今回発表予想 (B)	1,010,000	90,000	94,000	30,000	94.93
増減額 (B－A)	△10,000	△13,000	△9,000	△8,000	
増減率 (%)	△1.0	△12.6	△8.7	△21.1	
(ご参考) 前期実績 (2025年3月期)	1,063,382	98,906	103,005	58,002	182.13

詳細については、本日公表しました「連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	141,548	136,427
受取手形、売掛金及び契約資産	295,897	295,031
商品及び製品	154,190	155,518
仕掛品	21,204	32,498
原材料及び貯蔵品	72,429	72,989
その他	69,939	67,647
貸倒引当金	△825	△842
流動資産合計	754,383	759,269
固定資産		
有形固定資産		
機械装置及び運搬具（純額）	133,641	127,862
土地	68,449	68,240
その他（純額）	215,248	221,790
有形固定資産合計	417,338	417,893
無形固定資産	14,380	15,004
投資その他の資産		
投資有価証券	70,132	78,021
退職給付に係る資産	45,647	46,309
その他	25,814	28,239
貸倒引当金	△399	△401
投資その他の資産合計	141,194	152,169
固定資産合計	572,914	585,066
資産合計	1,327,298	1,344,336

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	117,523	122,337
短期借入金	133,005	133,941
未払法人税等	10,683	13,052
引当金	14,292	11,394
その他	57,988	59,559
流動負債合計	333,493	340,285
固定負債		
長期借入金	46,099	74,392
引当金	3,541	1,563
退職給付に係る負債	19,238	19,495
その他	22,508	25,042
固定負債合計	91,387	120,494
負債合計	424,880	460,779
純資産の部		
株主資本		
資本金	55,173	55,173
資本剰余金	44,338	44,469
利益剰余金	682,577	675,487
自己株式	△9,585	△28,169
株主資本合計	772,503	746,960
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	18,008	23,358
為替換算調整勘定	24,370	21,734
退職給付に係る調整累計額	12,186	11,210
その他の包括利益累計額合計	54,565	56,302
新株予約権	40	40
非支配株主持分	75,308	80,253
純資産合計	902,418	883,557
負債純資産合計	1,327,298	1,344,336

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
売上高	795,696	756,078
売上原価	602,891	565,166
売上総利益	192,804	190,911
販売費及び一般管理費	118,204	121,017
営業利益	74,600	69,894
営業外収益		
受取利息	887	976
受取配当金	1,379	1,686
為替差益	3,670	4,065
持分法による投資利益	2,434	2,089
その他	2,470	1,911
営業外収益合計	10,843	10,729
営業外費用		
支払利息	2,133	2,548
その他	764	1,096
営業外費用合計	2,898	3,644
経常利益	82,545	76,979
特別利益		
固定資産売却益	245	19
投資有価証券売却益	1,576	2,420
関係会社株式売却益	—	69
特別利益合計	1,821	2,509
特別損失		
固定資産売却損	98	4
固定資産除却損	1,521	1,233
投資有価証券売却損	—	0
投資有価証券評価損	0	—
減損損失	9	19,214
特別損失合計	1,630	20,452
税金等調整前四半期純利益	82,737	59,036
法人税等	26,420	24,349
四半期純利益	56,317	34,686
非支配株主に帰属する四半期純利益	7,791	10,057
親会社株主に帰属する四半期純利益	48,525	24,629

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
四半期純利益	56,317	34,686
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△631	5,326
為替換算調整勘定	1,226	△3,362
退職給付に係る調整額	△1,479	△1,023
持分法適用会社に対する持分相当額	117	498
その他の包括利益合計	△767	1,439
四半期包括利益	55,549	36,126
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	47,819	26,367
非支配株主に係る四半期包括利益	7,730	9,759

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位: 百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	82,737	59,036
減価償却費	34,435	35,901
減損損失	9	19,214
退職給付に係る資産負債の増減額	△2,616	△1,810
受取利息及び受取配当金	△2,266	△2,662
支払利息	2,133	2,548
為替差損益 (△は益)	△1,172	△239
持分法による投資損益 (△は益)	△2,434	△2,089
投資有価証券評価損益 (△は益)	0	—
固定資産売却損益 (△は益)	△146	△14
固定資産除却損	1,521	1,233
投資有価証券売却損益 (△は益)	△1,576	△2,420
関係会社株式売却損益 (△は益)	—	△69
売上債権及び契約資産の増減額 (△は増加)	△20,497	△67
棚卸資産の増減額 (△は増加)	9,816	△16,615
仕入債務の増減額 (△は減少)	△3,618	7,054
その他	△14,973	△862
小計	81,349	98,135
利息及び配当金の受取額	4,085	3,751
利息の支払額	△2,072	△2,394
法人税等の支払額	△30,129	△20,534
営業活動によるキャッシュ・フロー	53,233	78,957
投資活動によるキャッシュ・フロー		
固定資産の取得による支出	△65,291	△57,232
固定資産の売却による収入	321	43
投資有価証券の取得による支出	△370	△217
投資有価証券の売却及び償還による収入	1,978	2,756
貸付けによる支出	△2,366	△2,251
貸付金の回収による収入	2,295	2,469
その他	△6,747	△3,564
投資活動によるキャッシュ・フロー	△70,180	△57,997
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	23,005	△2,993
長期借入れによる収入	15,282	43,563
長期借入金の返済による支出	△10,510	△8,507
配当金の支払額	△30,231	△31,744
非支配株主への配当金の支払額	△3,403	△4,774
自己株式の取得による支出	△336	△18,771
その他	△509	△1,528
財務活動によるキャッシュ・フロー	△6,703	△24,756
現金及び現金同等物に係る換算差額	2,641	△719
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△21,009	△4,515
現金及び現金同等物の期首残高	148,970	138,849
現金及び現金同等物の四半期末残高	127,960	134,333

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2025年8月5日の取締役会決議に基づき、自己株式8,246,400株の取得を行っております。

この結果、当第3四半期連結累計期間において自己株式が18,755百万円増加し、当該自己株式の取得等により、当第3四半期連結会計期間末において自己株式が28,169百万円となっております。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。但し、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる会社については、法定実効税率を使用して計算した結果を計上しております。

なお、法人税等調整額は法人税等に含めております。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	石油化学	クロル・ アルカリ	機能商品	エンジニアリング				
売上高								
外部顧客に対する 売上高	159,099	278,802	203,244	119,954	34,594	795,696	—	795,696
セグメント間の内部 売上高又は振替高	111,802	36,631	17,975	13,469	49,844	229,723	△229,723	—
計	270,902	315,434	221,220	133,424	84,438	1,025,420	△229,723	795,696
セグメント利益	12,420	7,331	31,259	21,361	2,227	74,600	—	74,600

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、運送・倉庫、検査・分析、情報処
理事業等を含んでおります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	石油化学	クロル・ アルカリ	機能商品	エンジニアリング				
売上高								
外部顧客に対する 売上高	133,031	253,789	202,606	132,802	33,849	756,078	—	756,078
セグメント間の内部 売上高又は振替高	93,044	33,429	16,194	12,921	52,350	207,939	△207,939	—
計	226,075	287,218	218,800	145,723	86,200	964,018	△207,939	756,078
セグメント利益	8,105	96	31,130	27,800	2,761	69,894	—	69,894

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、運送・倉庫、検査・分析、情報処
理事業等を含んでおります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「機能商品」セグメントにおいて、当第3四半期連結累計期間で19,053百万円の減損損失を計上しております。

3. 補足情報

2025年度第3四半期連結決算概要

(1)業績

(単位:億円)

	2024年度 第3四半期	2025年度 第3四半期	増 減	2024年度	2025年度(予想)
売 上 高	7,957	7,561	△ 396	10,634	10,100
営 業 利 益	746	699	△ 47	989	900
経 常 利 益	825	770	△ 56	1,030	940
親会社株主に帰属する四半期 (当期)純利益	485	246	△ 239	580	300
1株当たり四半期(当期)純利益	152円37銭	77円94銭	△74円43銭	182円13銭	94円93銭

(注)億円未満は四捨五入

(2)指標

	2024年度 第3四半期	2025年度 第3四半期	増 減	2024年度	2025年度(予想)
為替[TTM期中平均](円/\$)	152.6	148.7	△ 3.9	152.6	150.0
為替[TTM期中平均](円/EUR)	164.9	171.8	7.0	163.9	173.9
国産ナフサ価格(円/KL)	76,367	65,033	△ 11,334	75,625	64,525

(3)事業セグメント別増減内訳

(単位:億円)

		2024年度 第3四半期	2025年度 第3四半期	増 減	増 減 要 因			
					数量差	価格差	交易条件	固定費差他
石油化学	売上高	1,591	1,330	△ 261	△ 84	△ 177	-	-
	営業利益	124	81	△ 43	△ 20	-	3	△ 27
クロル・アルカリ	売上高	2,788	2,538	△ 250	△ 77	△ 173	-	-
	営業利益	73	1	△ 72	△ 31	-	36	△ 78
機能商品	売上高	2,032	2,026	△ 6	25	△ 31	-	-
	営業利益	313	311	△ 1	11	-	10	△ 22
エンジニアリング	売上高	1,200	1,328	128	127	1	-	-
	営業利益	214	278	64	64	-	0	0
その他	売上高	346	338	△ 7	△ 8	0	-	-
	営業利益	22	28	5	5	-	0	0
合 計	売上高	7,957	7,561	△ 396	△ 17	△ 379	-	-
	営業利益	746	699	△ 47	30	-	49	△ 126

(注)億円未満は四捨五入

(4) 業績予想

(単位:億円)

		2024年度	2025年度 (予想)	増 減	2025年度(予想) 内訳	
					上期	下期
石油化学	売 上 高	2,048	1,686	△ 362	897	789
	営 業 利 益	143	85	△ 58	41	43
クロル・アルカリ	売 上 高	3,734	3,430	△ 305	1,661	1,769
	営 業 利 益	95	22	△ 73	△ 3	25
機能商品	売 上 高	2,705	2,695	△ 10	1,351	1,344
	営 業 利 益	386	378	△ 8	207	171
エンジニアリング	売 上 高	1,693	1,833	140	858	975
	営 業 利 益	336	381	44	185	196
その他	売 上 高	454	456	2	224	232
	営 業 利 益	29	35	6	18	17
合計	売 上 高	10,634	10,100	△ 534	4,991	5,109
	営 業 利 益	989	900	△ 89	447	453

(注) 億円未満は四捨五入

(5) 中期経営計画事業ポートフォリオ別増減

(単位:億円)

			2024年度 第3四半期	2025年度 第3四半期	増 減
チ ェ ー ン 事 業	基礎素材	売 上 高	3,939	3,448	△ 491
		営 業 利 益	123	2	△ 121
	付加価値素材	売 上 高	999	979	△ 20
		営 業 利 益	167	181	15
	小計	売 上 高	4,938	4,427	△ 511
		営 業 利 益	290	184	△ 106
先 端 事 業	バイオサイエンス	売 上 高	513	496	△ 17
		営 業 利 益	175	162	△ 13
	高機能材料	売 上 高	960	971	11
		営 業 利 益	45	48	2
	水処理エンジ	売 上 高	1,153	1,271	118
		営 業 利 益	197	261	64
	小計	売 上 高	2,627	2,739	112
		営 業 利 益	418	471	53
	その他	売 上 高	392	395	3
		営 業 利 益	38	44	6
	合計	売 上 高	7,957	7,561	△ 396
		営 業 利 益	746	699	△ 47

(注)億円未満は四捨五入

(単位:億円)

			2024年度	2025年度 (予想)	増 減	2025年度(予想) 内訳	
						上期	下期
チ ェ ー ン 事 業	基礎素材	売 上 高	5,205	4,548	△ 658	2,280	2,268
		営 業 利 益	141	△ 11	△ 152	△ 7	△ 4
	付加価値素材	売 上 高	1,320	1,296	△ 24	657	638
		営 業 利 益	218	252	35	110	143
	小計	売 上 高	6,525	5,843	△ 682	2,937	2,906
		営 業 利 益	359	241	△ 117	103	138
先 端 事 業	バイオサイエンス	売 上 高	689	685	△ 4	325	360
		営 業 利 益	212	195	△ 17	106	89
	高機能材料	売 上 高	1,272	1,282	9	646	636
		営 業 利 益	53	48	△ 5	37	11
	水処理エンジ	売 上 高	1,622	1,750	128	824	926
		営 業 利 益	311	360	49	174	186
	小計	売 上 高	3,583	3,717	134	1,796	1,921
		営 業 利 益	576	604	27	316	287
	その他	売 上 高	525	539	14	259	281
		営 業 利 益	54	56	1	28	27
	合計	売 上 高	10,634	10,100	△ 534	4,991	5,109
		営 業 利 益	989	900	△ 89	447	453

(注)億円未満は四捨五入